



2019年12月18日

**「アスリートイメージ評価調査」2019年総括特別編  
～「今年活躍した」アスリートは羽生結弦、八村塁、リーチマイケルが男性TOP3に、  
女性では渋野日向子、大坂なおみ、紀平梨花がTOP3にランクイン～**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区 社長：矢嶋弘毅 以下博報堂DYメディアパートナーズ）は、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング（本社：東京都港区 社長：岩佐克俊）、データスタジアム株式会社（本社：東京都港区 社長：加藤善彦）と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2019年総括特別編を行いました。

■ 調査結果 ■

「今年活躍した」アスリートは、男性で1位：羽生結弦（敬称略、以下同）、2位：八村塁、3位：リーチマイケル、4位：大谷翔平、5位：桃田賢斗となりました。女性では、1位：渋野日向子、2位：大坂なおみ、3位：紀平梨花、4位：伊藤美誠、5位：平野美宇となりました（以下10位まで別紙で記載）。また、ニホンモニター調べの報道量調査（2019年1月1日～11月30日首都圏速報値）によると、報道量1位は大坂なおみ（107時間18分25秒）となりました。以下、大谷翔平（63時間51分11秒）、渋野日向子（63時間14分31秒）、八村塁（53時間36分11秒）、白鵬（51時間29分25秒）となっています。

また、「来年活躍が期待できる」アスリートは、男性で1位：羽生結弦、2位：大谷翔平、3位：八村塁、4位：桃田賢斗、5位：久保建英となりました。女性は1位：大坂なおみ、2位：渋野日向子、3位：紀平梨花、4位：伊藤美誠、5位：平野美宇の順となりました。「今年活躍した」アスリートとほぼ同じ顔ぶれとなっており、それぞれの競技の国内トップランナーとして、引き続きスポーツ界を牽引していくことが期待されているものと思われます。

「勢いを感じる」アスリートでも、1位：渋野日向子、2位：八村塁、3位：桃田賢斗、4位：久保建英、5位：張本智和と、東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、日本代表としてメダル獲得へ期待が持てるアスリートが挙がってきています。

「アスリートイメージ評価調査」はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、調査対象としたアスリートの認知、好意度のほか、独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 広報室

ナレッジイノベーション局

山崎・関原 03-6441-9347

武方・市川 03-6441-9772

## ■ 今年活躍した男性アスリート

1位：羽生結弦（フィギュアスケート） 2位：八村塁（バスケットボール） 3位：リーチマイケル（ラグビー）  
4位：大谷翔平（野球） 5位：桃田賢斗（バドミントン） 6位：錦織圭（テニス）  
7位：井上尚弥（ボクシング） 8位：久保建英（サッカー） 9位：福岡堅樹（ラグビー） 10位：坂本勇人（野球）

## ■ 今年活躍した女性アスリート

1位：渋野日向子（ゴルフ） 2位：大坂なおみ（テニス） 3位：紀平梨花（フィギュアスケート）  
4位：伊藤美誠（卓球） 5位：平野美宇（卓球） 6位：石川佳純（卓球） 7位：阿部詩（柔道）  
8位：池江璃花子（水泳） 9位：本田真凜（フィギュアスケート） 10位：高梨沙羅（スキージャンプ）

## ■ 来年活躍が期待できる男性アスリート

1位：羽生結弦（フィギュアスケート） 2位：大谷翔平（野球） 3位：八村塁（バスケットボール）  
4位：桃田賢斗（バドミントン） 5位：久保建英（サッカー）

## ■ 来年活躍が期待できる女性アスリート

1位：大坂なおみ（テニス） 2位：渋野日向子（ゴルフ） 3位：紀平梨花（フィギュアスケート）  
4位：伊藤美誠（卓球） 5位：平野美宇（卓球）

## ■ アスリートイメージ総合ランキング

1位：羽生結弦（フィギュアスケート） 2位：大谷翔平（野球） 3位：リーチマイケル（ラグビー）  
4位：渋野日向子（ゴルフ） 5位：大坂なおみ（テニス） 6位：八村塁（バスケットボール） 7位：錦織圭（テニス）  
8位：福岡堅樹（ラグビー） 9位：田村優（ラグビー） 10位：ジェイミー・ジョセフ（ラグビー）

## ■ アスリートイメージ評価 各種ランキング

### ・「知性的な」アスリート

1位：ジェイミー・ジョセフ（ラグビー）  
2位：福岡堅樹（ラグビー）  
3位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
4位：田村優（ラグビー）  
5位：リーチマイケル（ラグビー）

### ・「清潔な」アスリート

1位：本田真凜（フィギュアスケート）  
2位：紀平梨花（フィギュアスケート）  
3位：高梨沙羅（スキージャンプ）  
4位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
5位：石川佳純（卓球）

### ・「誠実な」アスリート

1位：大谷翔平（野球）  
2位：リーチマイケル（ラグビー）  
3位：福岡堅樹（ラグビー）  
4位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
5位：堀江翔太（ラグビー）

### ・「明るい」アスリート

1位：渋野日向子（ゴルフ）  
2位：伊藤美誠（卓球）  
3位：大坂なおみ（テニス）  
4位：本田真凜（フィギュアスケート）  
5位：紀平梨花（フィギュアスケート）

### ・「爽やかな」アスリート

1位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
2位：石川祐希（バレーボール）  
3位：大谷翔平（野球）  
4位：渋野日向子（ゴルフ）  
5位：錦織圭（テニス）

### ・「強い」アスリート

1位：稲垣啓太（ラグビー）  
2位：ジェイミー・ジョセフ（ラグビー）  
3位：白鵬（相撲）  
4位：リーチマイケル（ラグビー）  
5位：貴景勝（相撲）

### ・「カッコいい」アスリート

1位：井上尚弥（ボクシング）  
2位：大谷翔平（野球）  
3位：石川祐希（バレーボール）  
4位：八村塁（バスケットボール）  
5位：松島幸太郎（ラグビー）

### ・「勢を感じる」アスリート

1位：渋野日向子（ゴルフ）  
2位：八村塁（バスケットボール）  
3位：桃田賢斗（バドミントン）  
4位：久保建英（サッカー）  
5位：張本智和（卓球）

## ■ 調査概要 ■

- ・調査方法：Web 調査
- ・調査地区：首都圏＋京阪神圏  
（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）
- ・調査対象者：対象エリアに在住の15～69歳の男女
- ・有効回収サンプル数：600サンプル
- ・調査期間：2019年11月27日～12月3日